

2025年2月5日

農林中央金庫のポータルサイト「AgriweB」の「経営アシスト AI」で「Azure OpenAI Service スターターセット Plus」が採用

～生成 AI で農業における事業拡大や資金調達、労働力不足などの課題解決を支援～

BIPROGY が提供する「Azure OpenAI Service スターターセット Plus」が、農林中央金庫に採用され、農業経営者のためのポータルサイト「AgriweB」の新サービス「経営アシスト AI」として、1月29日から提供開始しました。「Azure OpenAI Service スターターセット Plus」は、セキュアな生成 AI 環境構築と活用シナリオの作成を伴走型で支援するサービスです。

農林中央金庫の「経営アシスト AI」は、農業経営者の課題を深掘りして解決に導く生成 AI サービスです。BIPROGY は、「経営アシスト AI」を通じて、農業経営者の課題を解決するとともに、農業の継続的な発展に貢献します。

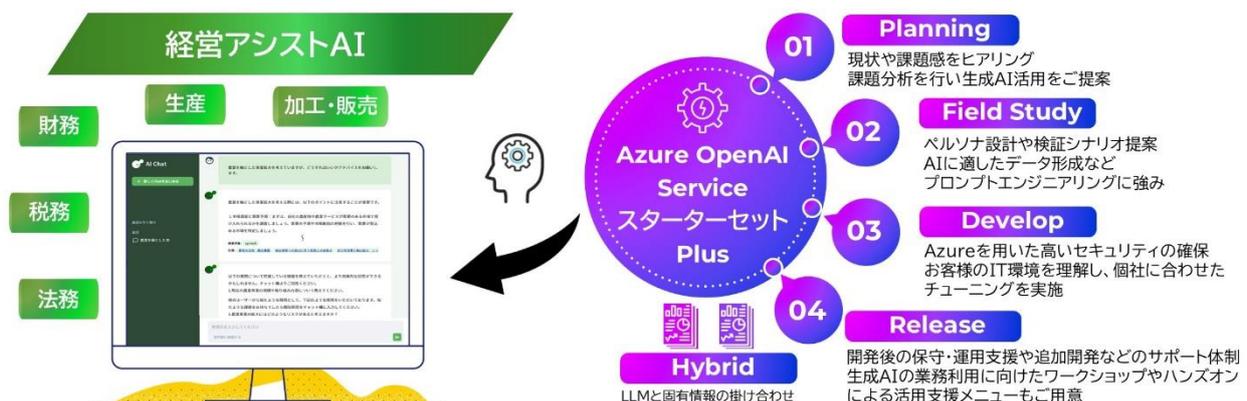
【背景】

農業をはじめとした一次産業では、従事者の減少や高齢化による労働力や後継者不足などが課題となっており、効率化や生産性向上のためのスマート農業普及拡大や農地集積、大規模化など、農業経営の多角化が進められています。一方で、異常気象による食糧生産の不安定化や高付加価値化、新たな販路獲得の必要性や輸出など、農業における経営の難易度は上がっています。

そのような中、農林中央金庫では、農業経営者のためのポータルサイト「AgriweB」を通じて、農業ビジネスに必要な基礎知識やコラム、事例など、農業に関わるさまざまな情報を提供し、支援を行っています。また、BIPROGY は「Azure OpenAI Service スターターセット Plus」で、セキュアな生成 AI 環境構築と活用シナリオの作成を伴走型で支援しています。

【概要】

農林中央金庫は、BIPROGY の「Azure OpenAI Service スターターセット Plus」を採用して、「AgriweB」上の専門家が執筆したコラムなどのコンテンツ情報を基に生成 AI を活用し、農業経営者の課題を深掘りして解決に導く「経営アシスト AI」サービスの提供を開始します。「経営アシスト AI」は、AI に「農業経営者に寄り添うアドバイザー」という役割をシステムプロンプトで与えることで、農業経営や農業に特化した専門的な回答ができます。また、AI がチャットの履歴を参照し、利用者に追加質問や類似質問を行い回答を生成するため、チャットのやり取りを重ねることで課題が深掘りされていきます。



農業経営者は「経営アシスト AI」の利用により、「AgriweB」上の豊富な情報の中から必要とする情報に到達できるなどの利便性が向上するとともに、AI の生成する回答から新たな気づきを得ることが出来ます。また、課題の解像度が向上することで、農林中央金庫が提供する、農業経営者と専門家の相談マッチングサービスにおいても最適な提案が可能になります。

BIPROGY の「Azure OpenAI Service スターターセット Plus」は、実証実験を経て、ペルソナ設計から検証シナリオの提案、BIPROGY グループ内で実装や保守までをワンストップで対応可能なサポート体制などが農林中央金庫に評価され、採用に至りました。

【今後の取り組み】

BIPROGY は、農林中央金庫の「経営アシスト AI」を通じて、農業経営者の課題を解決し、農業の継続的な発展に貢献します。また、生成 AI に興味はありながらも取り組めていない企業への活用方法の提案など、生成 AI のビジネスへの活用を支援していきます。

以上

【エンドースメント】

日本マイクロソフト株式会社
常務執行役員 パブリックセクター事業本部長 佐藤 亮太 氏

このたびの「経営アシスト AI」サービスのリリースに際し、BIPROGY 株式会社様が Azure OpenAI Service を採用されたことを心より歓迎いたします。

このサービスは、農業経営者の課題解決を支援するために、農業従事者の皆様の利用する金融サービスに生成 AI サービス導入したものであり、今後本サービスを通じて農業分野におけるスマート農業の普及や経営の多角化を推進する優れたサービスと期待しております。

BIPROGY 株式会社様と日本マイクロソフトは、長年にわたり金融機関およびデジタルトランスフォーメーション（DX）領域で連携してまいりました。

本発表を機に、より一層両社は最先端技術の領域で密接に協力し、金融サービス業界および農業分野の DX を推進する新世代のソリューションを実現して参ります。

【「Azure OpenAI Service スターターセット Plus」について】

お客さまの負担を低減し効率的に生成 AI の業務利用を可能にする利用環境構築サービスです。マイクロソフト社の Azure OpenAI Service を利用することでセキュアな環境を構築し、BIPROGY が提供するクラウド利用支援サービス「CLOUD Foresight」により Azure OpenAI Service をお客さまの利用環境に合わせて最適化し、安定した運用と拡張性を実現します。2025 年 1 月から機能を拡充し、お客さま固有の生成 AI システムの開発を効率的に行う「開発キット」の提供を開始しました。

■ 関連リンク

Azure OpenAI Service スターターセット Plus

<https://www.biprogy.com/solution/service/rinzatalkplus.html>

農林中央金庫「AgriweB」 <https://www.agriweb.jp/>

※Microsoft、Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※CLOUD Foresight は、BIPROGY 株式会社の商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

https://www.biprogy.com/newsrelease_contact/

BIPROGYグループの「経営方針（2024-2026）」

「持続性のある事業ポートフォリオ確立による企業価値の向上」、「経営資源配分の最適化」、「グループ経営基盤の強化」の3つの基本方針を基軸に、「コア事業」と「成長事業」の両輪で事業拡大を図ります。



【成長事業での取り組み】

BIPROGY グループが経営方針（2024-2026）で掲げる成長事業において、三つの重点戦略を定め、経営資源の集中により高い価値提供を目指します。本ニュースリリースの事業は、「市場開発」（生成 AI 分野）における取り組みと位置付けています。

BIPROGY グループは、多くのステークホルダーとの共創を通じて、社会課題解決における社会的価値と経済的価値を創出し、持続可能な社会の実現を目指します。

※BIPROGY グループ経営方針（2024-2026）

<https://www.biprogy.com/pdf/com/managementpolicy2024-26.pdf>